

財 産 目 録

別紙4

令和04年03月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金	現金手許有高		運転資金として			103,613
普通預金 (山銀585415)	山口銀行富田支店(本部)		運転資金として			8,740,421
普通預金 (山銀6011633)	山口銀行富田支店(特養)		運転資金として			45,959,697
普通預金 (山銀5095955)	山口銀行富田支店(特養)		運転資金として			8,481
普通預金 (山銀6101880)	山口銀行富田支店(福デ)		運転資金として			6,279,855
普通預金 (山銀6100298)	山口銀行富田支店(新デ)		運転資金として			8,226,556
普通預金 (山銀6186245)	山口銀行富田支店(生デ)		運転資金として			9,999,481
普通預金 (山銀6113418)	山口銀行富田支店(ケア)		運転資金として			26,438,615
山口銀行定期預金	山口銀行富田支店(ケア)		運転資金として			3,700,050
普通預金 (JA1013993)	周南農協新南陽支所(特養)		運転資金として			36,290,395
普通預金 (JA1014002)	周南農協新南陽支所(福デ)		運転資金として			11,384,272
普通預金 (JA12953)	周南農協新南陽支所(新デ)		運転資金として			1,262,337
普通預金 (JA1014095)	周南農協新南陽支所(ケア)		運転資金として			24,420,000
郵便貯金 (15510)	ゆうちょ銀行(特養)		運転資金として			6,457,811
郵便貯金 (15540)	ゆうちょ銀行(福デ)		運転資金として			3,685,938
郵便貯金 (1350)	ゆうちょ銀行(新デ)		運転資金として			2,322,487
西京銀行定期預金	西京銀行定期預金(本部)		運転資金として			10,227
			小計			195,290,236
事業未収金	特養・ショート・福デ・新デ		介護報酬等			50,176,520
	特養・ショート・福デ・新デ・生きデ イ・ケア		利用者自己負担金			8,648,660
	生デ		委託料			754,500
	業者		自動販売機手数料			7,863
	職員等		社会保険料、税、給食			2,366,961
	労働基準監督署		R3労働保険料清算			258,552
	サービス区分間		立替			387,931
			小計			62,600,987
未収補助金	国保連		処遇改善支援補助金			721,900
	山口県		補助金			1,004,722
	ケアハウス		山口県事務費補助			3,388,000
			小計			5,114,622
貯蔵品			切手等			5,870
前払費用	ケアハウス		建物保険料			654,810
前払費用 (事業活動のみ)	特養		建物保険料			310,328
流動資産合計						263,976,853
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	(本部福寿荘拠点)周南市大字米光361 地目・宅地 地積・9筆 10,108.1㎡		第1種社会福祉事業である特別 養護老人ホーム施設等に使用			86,816,379
	(軽費老人ホーム拠点)周南市大神2-7-23 地目・宅地 地積・1筆 2,974.35㎡		第1種社会福祉事業である軽費 老人ホーム施設に使用			186,277,000
			小計			273,093,379
建物	(本部福寿荘拠点)周南市大字米光361鉄筋コンクリート造瓦葺平屋建 1棟登記面積2,439.42㎡	1991年度	第1種社会福祉事業である特別 養護老人ホーム施設等に使用	1,301,563,321	493,912,845	807,650,476
	同上 登記面積1,059.08㎡増築	1999年度				
	(軽費老人ホーム拠点)周南市大神2-7-23鉄筋コンクリート造三階建1 棟登記面積2,269.87㎡	1995年度	第1種社会福祉事業である軽費 老人ホーム施設に使用	584,516,658	392,798,358	191,718,300
			小計			999,368,776
定期預金	周南農協新南陽支所					1,000,000
基本財産合計						1,273,462,155
(2) その他の固定資産						
構築物	(本部・福寿荘拠点)周南市大字米光361 14件		第1種社会福祉事業である特別 養護老人ホーム等に使用	10,135,497	9,943,570	191,927
機械及び装置	(本部・福寿荘拠点)周南市大字米光361 14件		第1種社会福祉事業である特別 養護老人ホーム等に使用	7,074,534	292,237	6,782,297
	(本部・福寿荘拠点)周南市大字米光361 1件		第2種社会福祉事業である老人 デイサービス等に使用	118,800	118,799	1

財 産 目 録

別紙4

令和04年03月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
	(新デイ拠点)周南市古川町1-17 1件		第2種社会福祉事業である老人 デイサービス等に使用	420,000	419,999	1
	(軽費老人ホーム拠点)周南市大 神2-7-23 5件		第1種社会福祉事業である軽費 老人ホーム等に使用	2,492,340	2,246,228	246,112
	小計					7,028,411
車輛運搬具	(本部・福寿荘拠点)周南市大字 米光361 17件		利用者送迎並びに介護に使用	17,134,516	12,418,545	4,715,971
	(新デイ拠点)周南市古川町1-17 7件		利用者送迎並びに介護に使用	15,028,749	14,789,685	239,064
	(軽費老人ホーム拠点)周南市大 神2-7-23 2件		利用者送迎に使用	3,204,836	3,204,834	2
	小計					4,955,037
器具及び備品	(本部・福寿荘拠点)周南市大字 米光361 157件			52,938,374	27,096,715	25,841,659
	(新デイ拠点)周南市古川町1-17 25件			4,867,253	3,973,490	893,763
	(軽費老人ホーム拠点)周南市大 神2-7-23 29件			8,772,851	6,375,908	2,396,943
	小計					29,132,365
ソフトウェア	(本部・福寿荘拠点)周南市大字 米光361 11件			8,837,186	5,362,483	3,474,703
退職給付引当資産	山口県健康福祉財団退職共済					39,832,976
	事務局長・施設長退職金積立					1,080,000
	小計					40,912,976
人件費積立金積立資産	(本部・福寿荘拠点)		将来における人件費の目的のた め			35,635,000
	(軽費老人ホーム拠点)		将来における人件費の目的のた め			1,403,313
	小計					37,038,313
施設整備等積立金積立資産	(本部・福寿荘拠点)		将来における施設整備の目的の ため			32,391,882
	(軽費老人ホーム拠点)		将来における施設整備の目的の ため			156,170,159
	小計					188,562,041
保険料積立金積立資産	(本部・福寿荘拠点)		建物保険料			3,126,862
経営安定化積立金積立資産	(本部・福寿荘拠点)		将来における経営安定化の目的 のため			16,220,000
	(新デイ拠点)		将来における経営安定化の目的 のため			27,273,150
	小計					43,493,150
長期前払費用			建物保険料			309,600
その他の固定資産合計						358,225,385
固定資産合計						1,631,687,540
資産合計						1,895,664,393
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	業者支払					24,379,434
その他の未払金	施設整備支払					64,748,200
職員預り金	社会保険料、雇用保険料、源泉 徴収税					5,027,683
賞与引当金						11,865,000
流動負債合計						106,020,317
2 固定負債						
退職給付引当金	山口県健康福祉財団					39,832,976
	施設長退職金積立					1,080,000
	小計					40,912,976
固定負債合計						40,912,976
負債合計						146,933,293
差引純資産						1,748,731,100

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてはのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- ・また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。